



放送大学栃木学習センター  
とちの実  
Tochinomi



シマサルスベリ(宇都宮大学構内)

目次

巻頭言	p.2	特別ゼミ	p.8～9
単位認定試験	p.3～4	公開講演会のご案内/ 卒業研究発表会のご報告	p.10
次学期の準備	p.5～6	学位記授与式のご報告/ 卒業生からのアドバイス	p.11～14
図書だより	p.6	キャンパスカレンダー	p.15
教務だより/ Zoom研修のご案内	p.7	学習相談日	p.16

# 巻頭言

## 点描——コロナ禍が映す日本

宇都宮大学教授

マリー ケオマノータム

[社会学]



厚生労働省「自殺の統計」によれば、女性の自殺者は、2019年の6,091人が2020年には7,025人となり、15%の増加となりました。この間、男性の自殺者は、14,078人、14,062人であり、ほぼ増減はありません。著名な俳優の自殺が続いたことが一因ともいわれますが、それだけではないでしょう。コロナ不況によって、サービス業の非正規雇用が直撃され、多くの女性が仕事を失いました。「ステイホーム」がDV（家庭内暴力）や子育ての労を深刻化させたという指摘もあります。家族で過ごす時間が増えるとストレスが強まるという日本の現実。その矛盾に女性が追いつめられています。

日本に「失踪村」というのがあるのを知っていますか（朝日新聞2021.5.2）。開発途上国への技術移転を目的とする研修制度の延長上に、外国人の単純労働を実質上認めるのが技能実習制度です（「技能実習法」には「技能実習は、労働力の需給の調整の手段として行われてはならない」とありますが）。劣悪な環境での過酷な低賃金労働からの失踪に加え、コロナ不況による解雇、帰国便の激減と運賃の高騰などが相まって、行き場をなくした実習生が集まり、息をひそめて暮らしている——それが失踪村。あなたの近くにもあるかもしれません。

時の首相の「アンダー・コントロール」発言には思わずのけぞったものですが、その後の「震災復興」の冠までかぶせられることになった東京オリンピック・パラリンピック。後継首相は「人類は新型コロナウイルスに打ち勝った証」として東京大会を開催すると宣言し、アンダー・コントロールの証なのか、福島第1原発事故の処理水（トリチウム水）の海洋放出を明言しました。立ち止まって冷静に考え、時には撤退する勇気も持たなければ、日本はいつか来た道を、と危惧するのは私だけでしょうか。

そういえば、昨年来、日本には「自粛警察」が出没しているそうです。国家の威を借り、「正義」の名のもとに、コロナ対策の自粛要請への違反者を吊し上げる——その振る舞いには、権威への自発的服従と他者への攻撃衝動を透けているかのようです。かつて日本では、大正時代の関東大震災の折に、朝鮮人が井戸に毒を投入しているというデマが流れ、それを鵜呑みにした人々が自警団を組織し、多くの無実の人を殺害するという悲しい事件があったと聞いています。戦時中の隣組は「非国民」の炙り出しと監視に利用されたとも。東日本大震災時の原発事故避難者への差別は記憶に新しいところです（放射能がうつる？）。そしてこんどは感染症対応の最前線で奮闘している看護師たちへの差別。これもいつか来た道？

ただ前と進む続けるためだけに（しかし、どこへ？）矛盾は、社会的弱者、外国人、地方へと転嫁され、犠牲が強いられています。男女平等？多様性？多文化共生？そんな言葉は宙をさまよひ、これまで変わらない構図が剥き出しになっています。

それでも私たち大学のカナリアは、小さな声で鳴き続けるしかないのでしょうか。

# 2021年度第1学期単位認定試験

2021年度第1学期単位認定試験は、新型コロナウイルスの感染が拡大する可能性を考慮して、2020年度第2学期に引き続き、代替措置として自宅受験にて実施いたします。

※学習センターの図書・視聴学習室での試験問題の閲覧や印刷、受験はできません。

## 試験期間

2021年7月13日(火) ~ 2021年7月20日(火)

※事前に周知していた日程とは異なります。配布済みの授業科目案内やシステムWAKABAの時間割等は、変更前の日程で記載されていますので、期間をお間違えのないようご注意ください。

## 試験問題について

下記の①②のいずれかの方法により入手してください。

①試験期間中、放送大学ホームページからリンクされたウェブページ(※要ユーザー名(ID)・パスワード)に、科目別に試験問題(PDFファイル形式)が掲載されます。ご自身のパソコン・スマートフォン等からアクセスし、閲覧してください。

期間中は何度でも閲覧可能で、利用できるプリンターがあればプリントアウトも可能です。プリンターはないがプリントアウトしたい方は、②の方法で印刷してください。

②Web上で試験問題を閲覧する環境がない方、またWeb環境はあるがプリントアウトができない方については、主要コンビニエンスストア設置のコピー機端末で提供されているプリントサービス(有料)を利用して試験問題を印刷してください。

※料金は、枚数単位のため科目により異なります。

①のユーザー名(ID)・パスワード、②の各コンビニエンスストアの利用方法等、詳細については大学本部からの案内(6月末頃発送予定の解答用紙等に同封)をご確認ください。

※案内が7月6日(火)になっても未着の場合は、大学本部(043-276-5111)へお問い合わせください。

## 答案の提出方法

大学本部から送付された「解答用紙(択一式マークシート・記述式解答用紙)」と「提出用封筒」を使用し、期限内に答案を大学本部に郵送してください。

【答案提出期限】 7月20日(火)消印有効

※必ず事前に郵便局窓口の営業時間やポスト投函を利用する場合は集荷時刻および消印日付を確認してください。

## 試験の結果

試験結果は、8月下旬に「成績通知書」によって通知します。また、システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」でも成績を確認することができます。(「成績通知書」には通信指導不合格および未提出の科目は掲載されません。)

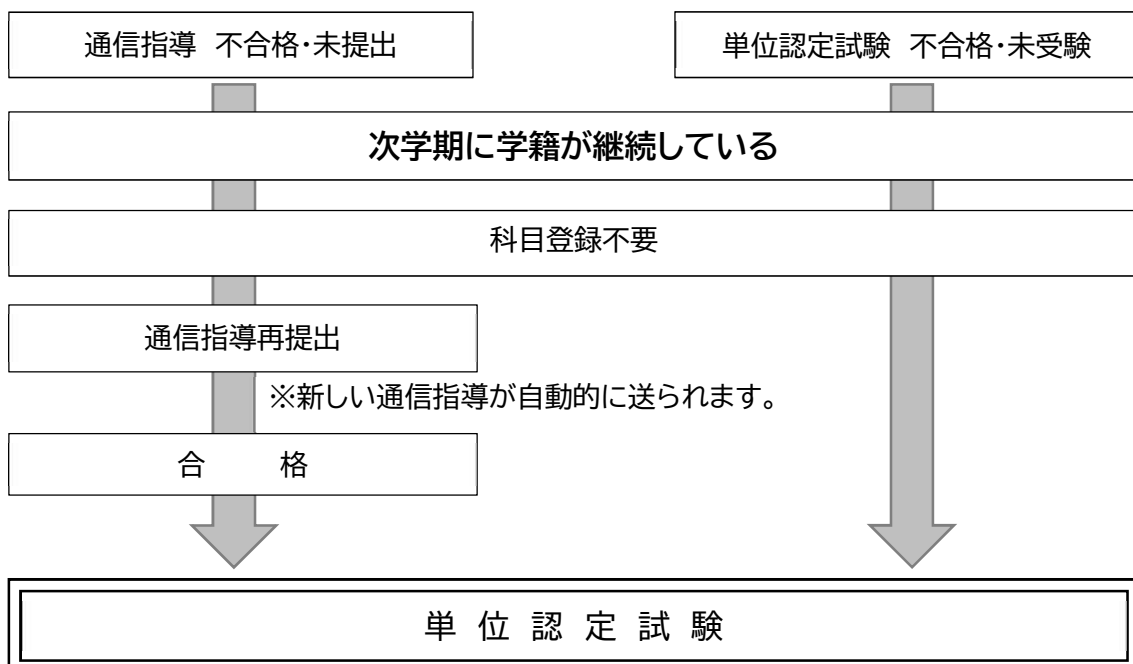
※成績通知書の到着を待っていると科目登録に間に合わない可能性があるため、システムWAKABAでの確認や、システムWAKABAから科目登録を行うことをおすすめしています。

## 再試験について

今学期登録した科目のうち、〔通信指導 不合格・未提出〕または〔単位認定試験 不合格・未受験〕だった科目については、次学期に学籍がある場合に限り、科目登録をしなくても再試験を受けることができます。再試験に係る授業料は不要です。

今学期で在学期間が終了する方は、継続入学の手続きが必要です。

詳しくは「学生生活の栞」(教養学部p.75～、大学院p.72～)を参照してください。





## 次学期の準備(科目登録・継続入学)

■ p.4の「試験の結果」をあわせてご確認ください。

■ 8月7日(土)になっても「科目登録申請要項」「継続入学用出願票」が届かない場合は、大学本部へお問い合わせください。(電話:043-276-5111(総合受付))

次学期に学籍がある方

科目登録申請

【郵送】 8月15日(日)～8月30日(月)大学本部必着

7月中旬に大学本部から送付される「科目登録申請要項」に添付されている「科目登録申請票」に必要事項を記入し、大学本部に郵送してください。

【システムWAKABA】 8月15日(日)9:00～8月31日(火)24:00

※教養学部生で面接授業(スクーリング)を登録したい方は、併せて申請を行ってください。

※「郵送」と「システムWAKABA」の重複申請はできません。

次学期に学籍がなく、継続入学を希望する方

継続入学出願

■面接授業(スクーリング)を登録しない方

【郵送】 ≪第1回≫ 6月10日(木)～8月31日(火)大学本部必着

≪第2回≫ 9月 1日(水)～9月14日(火)大学本部必着

7月中旬に大学本部から送付される「継続入学用出願票」または学習センター等で配布している「学生募集要項」に添付されている「出願票」に必要事項を記入し、大学本部に郵送してください。

【システムWAKABA】

≪第1回≫ 6月10日(木)9:00～8月31日(火)24:00

≪第2回≫ 9月 1日(水)0:00～9月14日(火)17:00

※「郵送」と「システムWAKABA」の重複出願はできません。

■面接授業(スクーリング)を登録する方

【システムWAKABA】 8月15日(日)9:00～8月31日(火)24:00

ログインし、「教務情報>継続入学申請」にて出願してください。

※郵送での出願はできません。

※面接授業(スクーリング)のみの出願はできません。放送授業を1科目以上、必ず登録してください。

■再試験のみを希望する方

出願票裏面の科目登録欄は空白にし、●印の設問欄(桃色)の回答を「はい」として○を記入してください。

この場合の学費は入学料のみとなります。

## ≪卒業が見込まれる全科履修生の方≫

7月中旬に送付される「卒業見込み者宛て連絡事項」および8月下旬に送付される「卒業認定通知」により卒業となるかを確認のうえ、必要な手続きをしてください。

詳しくは『学生生活の栞』p.94～を参照してください。

卒業とならない方	次学期に学籍がある場合	科目登録申請
	次学期に学籍がなく、引き続き在学を希望する場合	継続入学出願
卒業となる方	再入学を希望する場合	

## 図書だより

### ■図書・視聴学習室閉室日のお知らせ

10月3日(日)は「入学者の集い」開催のため、終日閉室となります。図書や放送教材の閲覧、学生用パソコンの利用はできませんので、ご了承ください。

### ■「学生図書リクエスト」受け付け中

「学生図書リクエスト」とは、皆さまから学習用の図書の希望を受け付け、本部で選定し、購入する制度です。

【受付期間】 2021年12月23日(木)まで(前後することがあります)

【対象者】 全科履修生・選科履修生、修士全科生・修士選科生・博士全科生(一人毎月1点まで)

【対象図書】 図書館未所蔵のもので、本学における勉学に資する図書(概ね1,000円～30,000円)

【所蔵場所】 放送大学附属図書館 ※学習センター所蔵ではありません。

【申し込み】 栃木学習センター図書受付カウンターまたは放送大学附属図書館OPAC



### ■2021年度新着図書について

今年度も新しく図書を図書・視聴学習室特設コーナーに配架しました。心理学、教育、自然科学など幅広い分野を取り揃えております。興味のある図書がありましたら、ぜひ図書・視聴学習室へ！貸出も行っていきます。

## 教務だより

### ■2022年度卒業研究履修について

2022年度卒業研究の履修を希望または検討中の方は、栃木学習センターまで連絡するか、栃木学習センターホームページから申し込みをしてください。『卒業研究履修の手引き』および「卒業研究履修ガイダンス資料」を送付いたします。なお、『卒業研究履修の手引き』をお持ちでないと、履修申請ができませんのでご注意ください。

疑問点があった際には、随時栃木学習センターまで連絡してください。

【申請書提出期間】 8月13日(金)～8月19日(木)大学本部必着

### ■2022年度大学院修士・博士全本科生募集(4月入学)

出願書類については、放送大学ホームページの「資料請求」から入手することができます。

【出願受付期間】 8月14日(土)～8月25日(水)大学本部必着

## Zoom研修のご案内

### 「はじめてのZoom」

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、2学期においても対面による面接授業が実施できない事態も想定されることから、一人でも多くの学生の皆さんがZoomを用いたオンライン面接授業を受けられるよう、研修を企画しました。

同じ研修を4回実施しますので、都合の良い日を選んで参加してください。

【内容】 キャンパスメールの使い方、Zoomアプリの準備方法、Zoomでの面接授業の参加方法

【実施期日】 ①2021年(令和3年)8月5日(木) ②2021年(令和3年)8月28日(土)  
③2021年(令和3年)9月25日(土) ④2021年(令和3年)10月8日(金)

【時間】 13:30～概ね1時間(全日程、同じです)

【会場】 放送大学栃木学習センター 演習室Ⅱ

【持ち物】 私物のパソコンまたはタブレットをお持ちください。  
(Wi-Fi、カメラ機能必須)



参加希望の方は、電話または窓口でお申し込みください。  
学習センターホームページの「お知らせ」にも案内を掲載しています。申し込みフォームがありますので、そちらから申し込むこともできます。

# 特別ゼミのご案内

受付期間： 7月16日(金)9:00～各ゼミ開講1週間前まで

【参加資格】 栃木学習センターに所属する学生(学生種別は不問。ただし休学者は除く。)

【注意事項】 受講料は無料ですが、材料費など実費がかかる場合があります。

正規の単位としては認められません。

新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。

【申込方法】 事務室窓口・TEL(028-632-0572)・FAX(028-632-0570)のいずれか。

FAXでお申し込みの場合は、氏名・学生番号・希望ゼミ名・ご連絡先を明記してください。

全ゼミ先着順です。お早めにお申し込みください。

## ① 展覧会を通して写真技術と版画技術を見る

講師:出羽 尚(いずは たかし) [専門分野/美術史、イギリス文化論]

栃木県立美術館で開催される展覧会「フォトグラフィック・ディスタンス」の見学を行い、写真技術と版画技術を鑑賞する。

午前中は栃木学習センターで、展覧会の鑑賞方法、また写真表現と版画表現などについての講義・演習を行い、昼食後、栃木県立美術館に移動し、見学を行います。

日 時	8月21日(土)9:30~17:30	定 員	10名
会 場	午前:演習室Ⅱ、午後:栃木県立美術館(各自で移動)		
持 ち 物	展覧会観覧費用		
備 考	本ゼミは現地調査を含みますので、「学生教育研究災害保険」に加入することをお勧めします。ご希望の方は、前日までに学習センター窓口で手続きをしてください。		

## ② jamoviで学ぶ心理データ解析入門

講師:西谷 健次(にしにに けんじ) [専門分野/心理学、教育心理学]

調査・実験データを統計的に解析する「心理統計法」は、心理学を学ぶ人にとっては鬼門です。数式に基づいて統計法を理解していくのが望ましい学び方なのかもしれませんが、まずは「習うより慣れろ」です。R環境で動作するフリーの統計ソフトjamoviを使って統計法を身近に感じてみましょう。

※心理学を学んでいる方の受講を希望します。

日 時	9月11日(土)9:30~17:30	定 員	8名
会 場	演習室Ⅰ		
持 ち 物	USBメモリー		



### ③ 心理検査に触れてみる

講師:石川 隆行(いしかわ たかゆき) [専門分野/発達心理学]

ご存知のように、心理学では、人間の知的発達や心理状態を理解するために心理検査があります。当日は、質問紙法による簡単な知能検査や感情に関する検査を実施したいと思います。

日	時	9月18日(土)13:00~17:00	定員	4名
会	場	演習室Ⅱ		
持	ち	物なし		

### ④ おいしさを科学する

講師:大森 玲子(おおもり れいこ) [専門分野/食物学、食生活学]

食材から加工食品を作る過程で、ちょっとした材料の違いから、風味の異なる食品が生まれることがあります。この過程への理解を体験的に深めながら、私たちの味わい、おいしいと感じるときに、どのような要因に影響を受けるのか考えます。

日	時	9月25日(土)9:30~17:30	定員	8名
会	場	宇都宮大学陽東キャンパス11号館1階 カフェ commons		
持	ち	物 エプロン、マスク、食材費500円程度、上履き(スリッパ)		

### ⑤ 大谷石をぶらぶら巡る地質探訪

講師:相田 吉昭(あいた よしあき) [専門分野/地質学、古生物学]

宇都宮市西部に位置する大谷地区(大谷町・田下町・田野町)を訪れ、大谷石を産出する大谷層の成り立ち、地形や地質について現地を歩きながら解説します。大谷層は大谷から田下地区に分布する新第三紀中新世の火山礫凝灰岩、凝灰質砂岩、軽石火山礫凝灰岩を主とする火山碎屑岩からなる地層です。これらの地層が分布する露頭をぶらぶら探訪します。

日	時	9月25日(土)10:00~15:30	定員	10名
会	場	宇都宮市大谷地区 (市営大谷駐車場に現地集合して、一緒に歩きながら大谷層の下部から上部を探訪します。)		
持	ち	物 帽子、タオル、十分な飲み物、カメラ(スマートフォン等のカメラでも可)		
備	考	本ゼミは現地調査を含みますので、「学生教育研究災害保険」に加入することをお勧めします。ご希望の方は、前日までに学習センター窓口で手続きをしてください。		

## 公開講演会のご案内

以下のとおり、公開講演会を予定しています。

【日時】 2021年9月11日(土)

【講師】 渡邊 弘 氏(作新学院大学長)

タイトルや概要は、現在未定です。  
詳細が決まり次第、学習センターホームページにてお知らせいたします。

どうぞお楽しみに！！



## 「2020年度卒業研究発表会」のご報告

3月28日(日)、「2020年度卒業研究発表会」を行い、2名の方に発表いただきました。

お一人目の発表者の研究テーマは「大腿骨近位部骨折のリハビリテーションと栄養」です。

お二人目の発表者の研究テーマは「オホクニヌシの神話のユング心理学的解釈」です。

発表会には、客員教員の先生方をはじめ、20名以上の学生の皆さんも参加し、発表に熱心に耳を傾けるとともに、活発な質疑応答が行われました。新型コロナウイルスの流行に伴いWebでの指導についてなど、卒業研究の履修が決まっている方々や検討している方々にとっても、大いに参考になったようです。

素晴らしい発表と貴重なお話、  
ありがとうございました！



(お二人目の発表者、溜口功啓さんの発表の様子)

## 「2020年度第2学期学位記授与式」のご報告

卒業研究発表会の後、「2020年度第2学期学位記授与式」を行いました。

栃木学習センターからは教養学部生60名が卒業されました。そのうち2名の方は、今回の卒業をもって教養学部全てのコースを卒業され、名誉学生となりました。また、13名の方が生涯学習奨励賞(卒業・修了回数3回目以上)を受賞されました。

職員一同、心よりお祝い申し上げます。

ご卒業おめでとうございます！



(伊東所長 式辞)



### 卒業生からアドバイスやメッセージをお寄せいただきました

#### 「コロナ禍における在宅受験卒業」 稲葉晃さん (情報コース卒業)

私は現在69歳で4月には70歳「古稀」になります。又、アルバイトをしておりますが、第1回目の緊急事態宣言で会社は2020(令和2)年4月14日(火)から5月24日(日)までの40日間休みとなりました。いつまで続くかわからない休みでしたが、私にとって社会人となってからの初めての長期休暇でした。この突然の休暇で何をしようかと考えましたが、放送大学のオンライン授業の科目を受講してましたのでこれをやろうとじっくり取り組み2単位を取得することが出来ました。他の科目の試験は在宅受験でした。何故放送大学をやるかということについて「惚け防止」、「自己満足」、「底上げ」等と色々ありますが、私は楽しんでやっております。70歳から放送大学を始めたと言う声を聞くと励まされます。コロナの終息を願って、放送大学を続けて行きたいと思えます。



### 「「出会い」を大切に」 大島淑江さん（人間と文化コース卒業）

新入生の皆さんは不安と希望をお持ちと思いますが何でも挑戦なさって大学生活を楽しんでください。私の入学の目標は認定心理士の資格を取得することでした。心理学は未知の世界、不安の中、臨みましたが日常役に立つ内容の授業が多く有意義な経験となりました。受講した面接授業では進捗状況など、学生同士楽しく情報交換ができたこと、印象に残っています。面接授業は楽しいです。

次のコースでは卒業研究に挑戦しました。宇都宮大学の陣内教授からご指導いただき「後期高齢者の一人暮らし」について研究しました。教授から実際に高齢者福祉に携わる方をご紹介いただき、高齢者福祉施設の現状を伺うことが出来ました。卒業研究は私にとってハードルの高いものでした。それ故いつか挑戦したい希望を持ち続けています。

4回目の卒業に際し丁寧にご指導下さった先生方、事務の方々へ深く感謝申し上げます。

### 「必要と興味に応じて学ぶ」 恩田烈彦さん（社会と産業コース卒業）

社会の急激な変化による危機感により入学した。入学前後日常生活で様々な問題が起きた。学習に集中することにより、アイデンティティを保った。必要と興味に応じて科目選択をした。

万全の準備をして臨んだつもりで単位認定試験では、予想外のことが起きた。朝一の試験で大雪に見舞われ会場まで1時間以上かけて歩いた。試験中自宅に戻る用事があったが、奥まった駐車スペースに停めた車が身動きできず、バスで往復した。それも人生ゲームの一コマと思えば良い思い出である。試験には記述式もある。設問に忠実に解答することが大切であるが、それが難しいのである。

昨年はパンデミックにより、社会でオンライン化が加速した。残念なのは、面接授業が受けられないことであった。しかし、臨時措置によりZoom型の授業が受けられた。グループワークもあり、全国の学生と交流できたのは楽しかった。

再入学するので皆様と交流できることを楽しみにしている。

### 「放送大学に深謝」 島田新一さん（人間と文化コース卒業）

定年退職が近づいたある日、娘が放送大学入学を勧めた。それがきっかけで、2009年4月に入学した。最初のコースは「社会と産業」。政治・経済・法律を学ぶのは長年の夢であった。登録した9科目の中に、国際政治学者 高橋教授の「現代の国際政治」があった。まさに私が学びたかった世界である。授業始まりのミュージックから心は躍った。単位認定試験初日に4科目受験という試練から始まったが、不思議と苦にならなかった。面接授業では色々な地域・世代からなるグループディスカッションは楽しかった。瞬く間に2年が過ぎ、NHKホールでの卒業式を間近にした3月、東日本大震災が発生。卒業式は1年延期となった。





その後、10年で5コースを卒業し、今、その証となる最後の卒業証書を待っている。大学本部で行われる最後の卒業式には是非出席したいと思っていたが、今度はコロナで中止。人生には色々なことが起きる。

そんな12年間、私は学生生活を大いに楽しんだ。学生旅行は6回を数える。また、入学当初、授業のインターネット配信がない時代だったこともあり、学習センターに良く通った。それは学友との出会いをもたらし、学習意欲の向上とサークル活動に繋がった。また、宇都宮市主催の「大学生によるまちづくり提案」発表会にも出場した。サークル活動のひとつ、友の会の「所長とランチ」、「夕方カフェ」は2013年以来活動を続けて来た。ここでは所長・客員教員の先生方や学友から授業では得られない様々なことを学んだ。他人（ひと）の話には貴重な経験が詰まっている。それが魅力で活動を続けて来たように思う。

放送大学の12年間は、小学校から高校までの期間に等しい。でも、その期間は短く感じた。カリキュラムは自由に設定できるし、卒業後も再入学しては新たな世界が学べる。そんな放送大学は、まさに生涯学習の場だと思う。

最後に、これまで学びを支えてくださった放送大学関係者、学友の皆様に深謝し、そして、また、今後ともよろしくお願い申し上げます。

\* 4月より選科履修生として再入学予定

### 「拡大を楽しもう」 館野治信さん（心理と教育コース卒業）

放送大学に入学して15年、今回「心理と教育」コースを卒業します。

この1年間は新型コロナウイルスの影響で、学習環境に大きな制約がありましたが、何とか学習を進めることができました。

新入学生の皆さま、在学生の皆さま、どうぞ放送大学での学びを楽しんでください。放送大学は、何よりもマイペースで学べる良さがあります。さらには先生、教材がとても素晴らしいと思います。ぜひ、良く学び、良く遊んでいただきたいと思います。

放送大学で不足しがちなのは、「人と人のふれあい」です。大学、学生生活の良さの一つは、多様な人々とのふれあいにあると思います。

放送授業、遠隔教育では足りない「ふれあい」の改善は可能です。対策その1は、卒業論文に取り組むことです。指導教官の直接的のご指導により、この上ない良き学びができます。

その2は、面接授業への積極参加です。授業中の質問に加え、休み時間も先生の聲咳に接するチャンスがあります。私は、幾人かの講師の先生とは、その後もつながりができ、ご指導をいただきました。

その3は、学習センターの活用です。教科の学習もさることながら、センターで同学の仲間との交遊の機会が生まれます。さらには同好の方々と学習活動、サークル活動に発展することもあります。多様な個性、経歴をお持ちの方々とふれあいは、非常に有意義であり、大切な財産になります。

最後になりましたが、お世話になっている栃木学習センターの所長、職員の皆さま、そして学友の皆さまにお礼申し上げます。



「同級生は社会人一年生、僕は大学一年生」 溜口功啓さん（心理と教育コース卒業）

「大学卒業」ですか、感慨深いですね。

放送大学入学時の僕の学力は実質小学校卒業レベルでした。中学校は三か月くらいで不登校になり、願書とお金だけ出せば入れるような高校に入りました。バイトして遊んで授業中は貴重な睡眠時間でした。それでも卒業できちゃう制度の方にも問題があるとは思いますが、まあ10年も前の事ですから。

高校卒業後は音楽の専門学校に入りましたが、病気になり、あえなく数か月で中退。病気が良くなった頃、学校や病院のカウンセラーになりたいなと思いました。こんなことを言ったらいろんな所から怒られそうですが、当時僕が見てきた大人たちの中で最も楽そうな仕事をしているなと思ったからです。それで、一番安く臨床心理士の資格が取れる大学はどこだと探していると「放送大学」と本に書いてありました。それが入学を決めた理由です。

なんとも不純な入学動機ですね。でも、実際に勉強を始めてみると、なんて面白いんだろう！バカみたいに勉強しました。一日何時間とかではなくて、朝起きた瞬間から目がぐるぐる回って気持ち悪くて文字が読めなくなるまで、睡眠時間と仕事の時間以外全部、いや、仕事をさぼってまで勉強しました。

大学も終わってないのに大学院に修士選科生で入って心理学を学んだり、心理学以外にも哲学や社会学も学びました。

本当は4年で卒業単位を満たしていたのですが、卒業研究の申請が前年の6月締め切りだと知らなくて、事務員さんに「なんとか卒業を伸ばす方法はないか」と聞いて、あえて外国語の単位を1つ落とすというアドバイスをいただき、無事卒業研究をやることができました。

面接授業で鹿児島、香川、長野、富山、山梨、新潟などに行きました。そこで素敵な先生や学友と出会いました。特に長野学習センターで心理学実験の面接授業を開いている金高茂昭先生は素晴らしい方で、每期「共修生」という形で授業を受けています。

僕みたいな人間が皆さんにアドバイスをするというのはおこがましいですが、この記事が卒業生からのアドバイスとのことなので、「何事にも真摯に取り組んでください、結果は後からついてきます」と「ご縁を大切にしてください」の二つが僕からのアドバイス兼メッセージです。

最後になりますが、もう再入学の手続きは済んでいるし、僕はしばらく放送大学を続けます。卒業を機に会社を立ち上げて忙しいですが、落ち着いたら大学院にも行こうと思っています。見かけた際は気軽に声をかけてください。ここまで読んでくれてありがとうございました。

「2021年4度目の卒業に寄せて」 野中友則さん（社会と産業コース卒業）

2001年から今年の社会と産業コースが、4コース目の卒業となった。我ながら、相当長く教養を育ててきている。自宅のネット環境が整うまでは、学習の仕方も録画した講義を再生して学習することが多かった。今は、オンラインで時間に縛られずに学習することも出来る。また、夜の学習もできなくなった50歳を過ぎてからは、朝5時位から机に向かって、わずかな時間を教材・講義に向き合って、学習モチベーションを保ちながら単位認定試験の日となる。私は教材の2度読み・過去問題の復習が、単位合格の決め手と感じている。科目選びも時代の流れに遅れない科目内容にと決めている。全集中が続かない今、できるときにできることをできる範囲で「半端でもいいやん」と決めて学んでいる。

# キャンパスカレンダー

(ゼ)…特別ゼミ ■ 閉所日

## 7月



月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13 ☆	14 ☆	15 ☆	16 ☆	17 ☆	18 ☆
19 ☆	20 ☆	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 【7月の予定】

13～20日 ☆ 単位認定試験実施期間

## 8月



月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13 (卒)	14 ◆	15 ◎
16	17 !	18	19	20	21 (ゼ)	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

### 【8月の予定】

- 13日 (卒) 2022年度卒業研究履修申請  
(8/19まで)
- 14日 ◆ 2022年度大学院全科生出願受付  
(郵送・Web8/25まで)
- 15日 ◎ 2021年度第2学期科目登録申請開始  
(郵送8/30必着、Web8/31まで)
- 17日 ! 夏季集中(司書)通信指導提出期限
- 21日 (ゼ)「展覧会を通して写真技術と版画技術を見る」

## 9月



月	火	水	木	金	土	日
		1 ◎	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11 (ゼ)	12
13	14	15	16	17	18 (ゼ)	19
20	21	22	23	24	25 (ゼ)	26
27	28	29	30			

### 【9月の予定】

- 1日 ◎ 2021年度第2学期出願受付開始  
(第2回)(9/14まで)
- 11日 (ゼ)「jamoviで学ぶ心理データ解析入門」
- 18日 (ゼ)「心理検査に触れてみる」
- 25日 (ゼ)「おいしさを科学する」  
(ゼ)「大谷石をぶらぶら巡る地質探訪」

※変更になる場合がありますので、学習センターホームページをご確認ください。

## 学習相談日(7月～9月)

主に毎週土曜日(13:00～17:00)に学習相談日を設けています。

ご希望の方は「学習相談申込書」に記入のうえ、事務室までお申し込みください。

手続きの詳細につきましては、栃木学習センターホームページまたは事務室までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※先生や相談内容により事前に予約が必要な場合があります。

※専門分野とは各教員の核となる分野であり、これよりも広い分野の学習相談に応じることができます。

教員名／現職	専門分野	相談日
相田 吉昭 宇都宮大学名誉教授	地質学 古生物学	7/10, 8/7, 9/11
石川 隆行 宇都宮大学准教授	発達心理学	7/10, 8/28, 9/11
出羽 尚 宇都宮大学准教授	美術史 イギリス文化論	7/10, 8/7, 9/4
大森 玲子 宇都宮大学教授	食物学 食生活学	7/17, 8/21, 9/18 (全日程、午前中)
佐藤 美恵 宇都宮大学教授	情報工学	7/3, 8/7, 9/4
西谷 健次 作新学院大学教授	心理学 教育心理学	7/17, 8/21, 9/11
マリー ケオマノータム 宇都宮大学教授	社会学	7/3, 8/7, 9/11
渡邊 信一 宇都宮大学准教授	工学教育 感性工学	7/3, 8/7, 9/11
伊東 明彦 栃木学習センター所長	理科教育学 地球物理学	随時対応

### 放送大学栃木学習センター

■開所時間：現在、新型コロナウイルス感染症への対応として、13:00～16:00 となっています。  
変更がありましたら学習センターホームページに掲載しますので、ご確認ください。

■閉所日：月曜・祝日休

〒321-0943 宇都宮市峰町 350(宇都宮大学峰キャンパス内)

【HP】<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tochigi/>

【TEL】028-632-0572 【FAX】028-632-0570 【E-mail】[tochigi-sc@ouj.ac.jp](mailto:tochigi-sc@ouj.ac.jp)

「とちの実 第121号」は6月現在で栃木学習センターに在籍している学生にお届けしています。  
次号は10月号発行予定です。(「とちの実」は年4回発行)